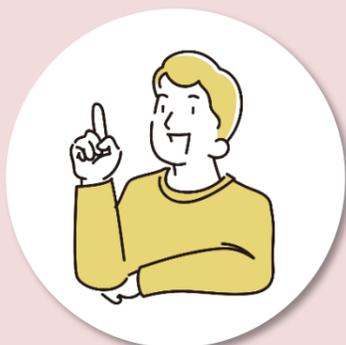
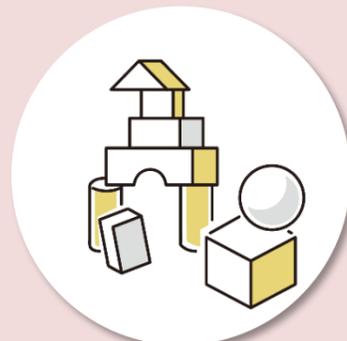


不登校とゲーム・ネット依存

—画面の向こうのSOSを考える—



子どものゲームやインターネットへの依存が深刻な問題となっています。その背景には、不登校をはじめとする様々な心の課題が隠されていることが少なくありません。ゲーム・ネットの使用状況や不登校という「状態」に注目するのではなく、子どもたちが画面の向こうで発している心のSOSに気づき、その声に寄り添うことの重要性を考えていきます。



【講師】

TADA (新妻唯昭)氏

聴覚障害を持って生まれ、高校までいわきで過ごす。自分の力を試すために単身名古屋の大学へ進学後、現地で就職。飽き足らずに海外に移住するが東日本大震災を機にUターンし、地元の未来のために事業を興し「がんぶ村」を創設。ゲストハウス、飲食店、そして教育支援事業という多角的な活動を通じて、子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりや、社会とのつながりを育む支援を実践。現在、いわき市、茨城県でスクールカウンセラーとして活動。



受付：13:00

講演会：13:30～15:00

相談会：15:10～16:00

相談会終了後、個別相談会(無料)を実施いたします。
※個別相談は予約制。
精神保健福祉士が対応いたします。

定員150名
参加無料

2025 **10.26** sun **13:30～15:00**

会場

いわき市総合保健福祉センター 1階 多目的ホール

いわき市内郷高坂町四方木田191

申込方法

お申込みは Google フォームの QR コードまたは、裏面の申込用紙からお送りください。
・申し込み締め切り:10月15日(水) ※定員に達し次第締め切らせて頂きます。
・事前の質問を Google フォームで受け付けております。
(質疑応答の際に紹介させて頂く場合があります)



●福島県精神保健福祉士会 会員の方:「会員研修」を兼ねます。「福島県精神保健福祉士会」ホームページでご確認ください。

担当

講演会に関する問い合わせ先: 白土(いわき障がい者相談支援センター) 0246(43)2111(常磐支所内)

主催:一般社団法人 福島県精神保健福祉士会 いわき方部 <http://fukushima-psw.com/>
後援:いわき市、いわき市教育委員会、NPO 法人地域福祉ネットワークいわき